

## Lindo API インストール手順

LINDO 社パッケージをインストール(導入)する手順を御説明します。

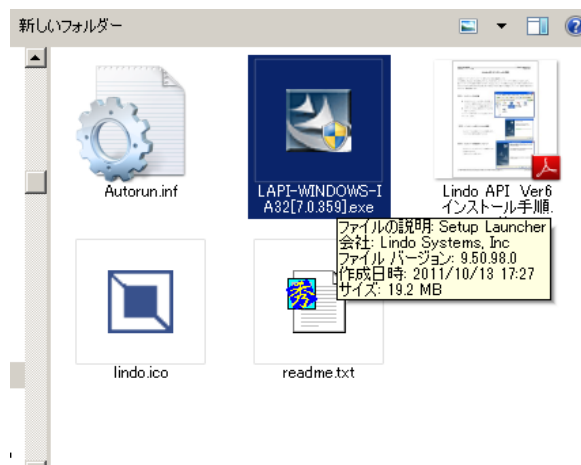
この説明は、Windows XP を搭載した PC に、「LINDO API」をインストールする事例として紹介します。

他のパッケージでも類似の手順となります。Windows Vista での手順は Windows XP の物とほぼ同じとなりますが、Windows2000 以前 (NT4.0、Me、98) の場合、Windows 側からの確認メッセージが一部無い場合がありますので、御留意願います。

### STEP1 : インストーラの起動

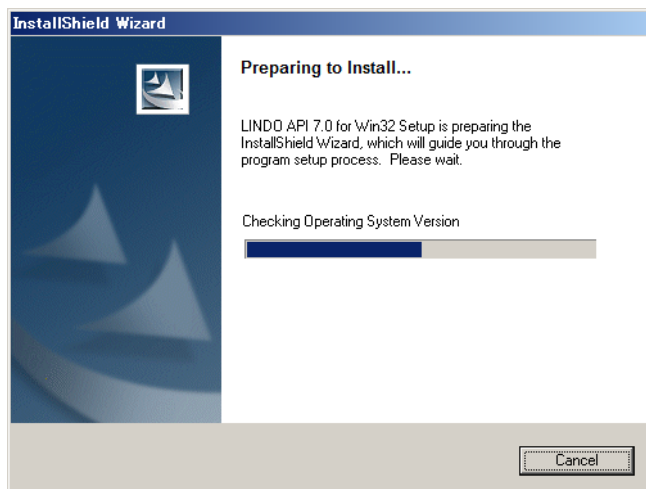
- CD よりインストールの方は、CD を開いてください (通常は CD をセットするだけで Step2: インストールの確認に進みます)。
- ダウンロード方は、展開されたフォルダを開いてください。

インストール用の EXE ファイルを実行 (ダブルクリック) します。



### STEP2 : インストール用ファイルの展開

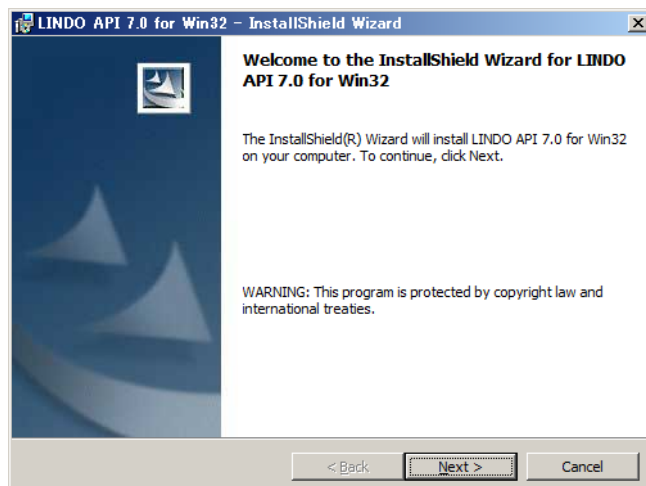
インストーラに必要なファイルを展開します。  
(ここでは、操作は必要ありません)



### STEP3 : インストール確認のメッセージ

アプリケーションのインストール確認メッセージが表示されます。

「NEXT」ボタンを押します。

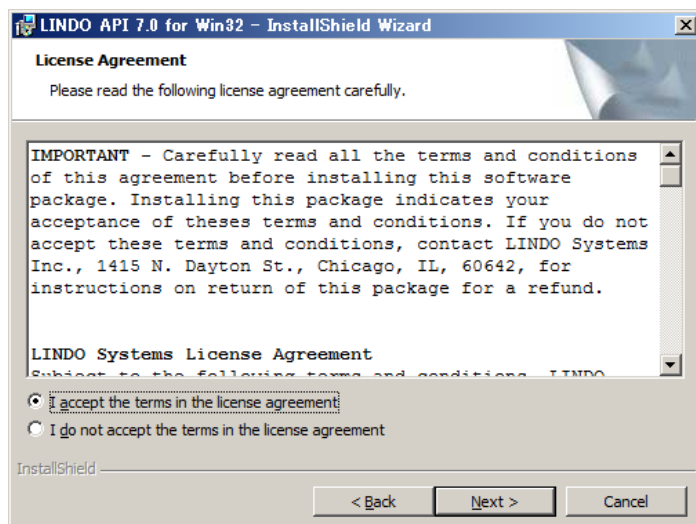


## STEP4 : ライセンス同意書

LINDO 社製品のライセンス同意書が表示されます。内容を確認してください。

同意頂ける場合、「I accept the terms in the license agreement」を押して「Next>」ボタンを押し、インストールを継続してください。

同意頂けない場合、「Cancel」ボタンによりインストールを中止してください。

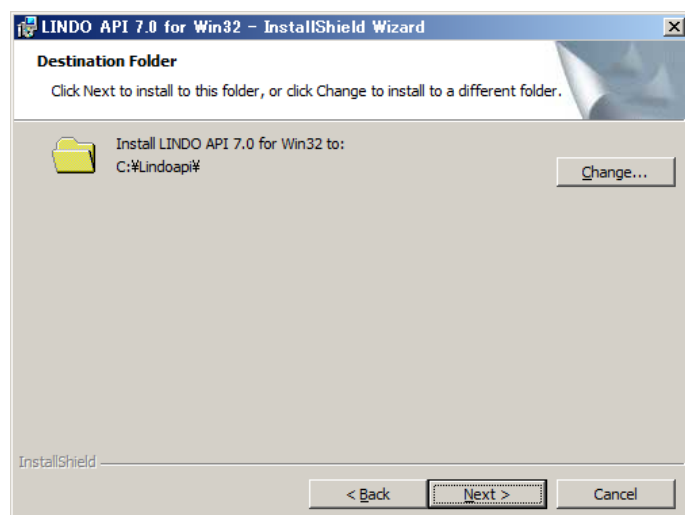


## STEP5 : インストール先の指定

パッケージをインストールするフォルダを問い合わせて来ます。デフォルトはパッケージ名のフォルダ（この例では「c:\lindoapi」）となります。

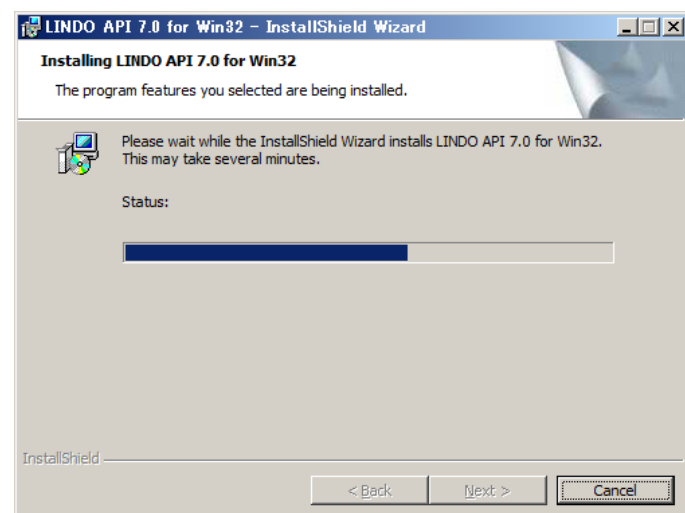
インストール先フォルダは「Change」ボタンにより任意のフォルダに変更することができます。

「Next>」ボタンによりインストールを継続します。



## STEP6: インストールの進行

Step1-5 の問い合わせにより、インストールは自動的に遂行されます。



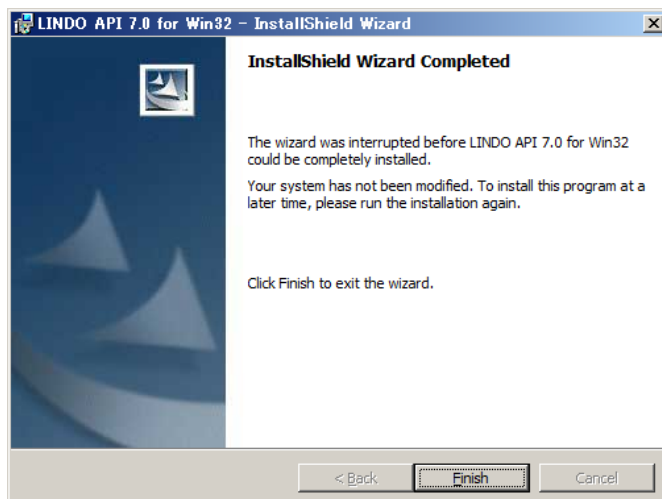
## STEP7: インストールの完了

すべてのインストール作業が終了すると、インストール終了のメッセージが表示されます。

「Finish」ボタンによりインストーラを終了してください。

次にライセンスキーの適用を行う必要があります。

STEP8 に進みます。



## STEP8: ライセンスキーの適用

インストールが完了した時点では、LindoAPI は試用版として稼働します。ご購入頂いたクラスおよびオプションを有効にする為には、ライセンスキーを適用する必要があります。LindoAPI はその特性上ファイルの書き換えを行う必要があります。注意深く作業をしてください。

LindoAPI のライセンスキーは、所定位置のファイルの内容を更新することで機能します。所定の位置及びファイル名は以下ととおりです。

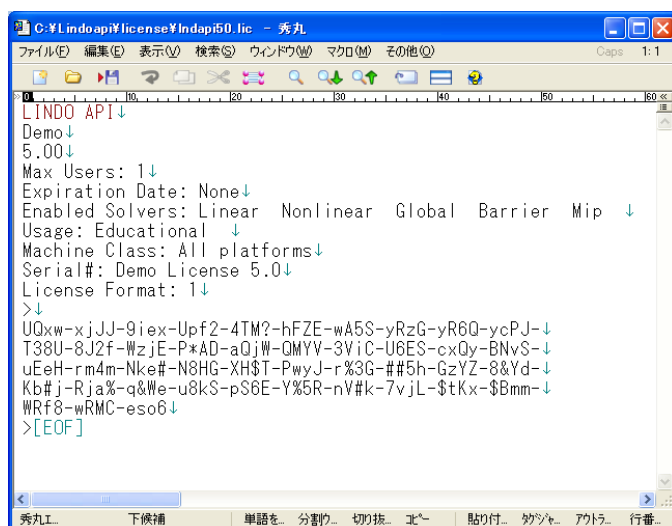
[InstallPath]¥license¥Indapi60.lic

ここで、InstallPathはSTEP5で指定したLindoAPIの格納先となります。デフォルトは「C:¥Lindoapi」ですので、デフォルトの場合のファイル名は「C:¥Lindoapi¥license¥Indapi60.lic」となります。

このファイルをNotePadや秀丸などのテキストエディターで編集します。

右図は、インストール直後の試用版としてのライセンスキーの状態です。

このファイルの内容を、製品に同梱させて頂いたライセンスシート上の「Key」の内容に書き換えて下さい。大文字・小文字を認識しません。非英数字も含め、正確に入力して下さい。



```
LINDO API↓
Demo↓
5.00↓
Max Users: 1↓
Expiration Date: None↓
Enabled Solvers: Linear Nonlinear Global Barrier Mip ↓
Usage: Educational ↓
Machine Class: All platforms↓
Serial#: Demo License 5.0↓
License Format: 1↓
>↓
UQxw-xjJJ-9iex-Upf2-4TM?-hFZE-wA5S-yRzG-yR6Q-ycPJ-↓
T38U-8J2f-WzjE-P*AD-aQjW-QMYV-3ViC-U6ES-cxQy-BNvS-↓
uEeH-rm4m-Nke#-N8HG-XH$T-PwyJ-r%3G-#5h-GzYZ-8&Yd-↓
Kb#j-Rja%-q&We-u8kS-pS6E-Y%5R-nV#k-7vjL-$tKx-$Bmm-↓
WRf8-wRMC-eso6↓
>[EOF]
```

インストールCDには、ライセンスシート上の「Key」を格納したファイルを添付させて頂いております。ファイル名は「ライセンスキー「LindoAPI（お客様明）[シリアル番号].txt」としてあります。なお、[シリアル番号]は複数の製品をご購入頂いた場合のみ記載があります。たとえば、LindoJapanのサポート担当である弊社の場合、「LindoAPI（マイス）.txt」となります。このファイルの内容で、「Indapi50.lic」の内容を完全に置き換えて頂く方法が最も確実な方法です。（ファイル自体を消去後、CD添付のファイルを複写・改名して頂いても構いません）。

## インストール作業終了

以上の手順によりインストール（セットアップ）が完了します。アプリケーションの実行は、各アプリケーションのマニュアルをご参照ください。